



2023年3月27日

コスモ石油マーケティング株式会社
コスモエネルギーホールディングス株式会社
葉山町

葉山町公共施設へ実質再生可能エネルギー由来の電力を導入 ～公共施設の使用電力、約44%のCO₂排出量を削減～

コスモ石油マーケティング株式会社（代表取締役社長：森山 幸二、以下「コスモ石油マーケティング」）と、葉山町（町長：山梨 崇仁）は、葉山町内の公共施設2施設に実質再生可能エネルギー由来の電力（以下「実質再エネ電力」）を供給開始することに合意しました。

葉山町は、2050年までに温室効果ガス排出量実質ゼロを目指す「はやま気候非常事態宣言」を表明しています。この取り組みの実現に向け、この度、葉山中継ポンプ場および葉山浄化センターの2施設にコスモ石油マーケティングの電力プラン「コスモでんきビジネスグリーン」(※1)を導入します。

「コスモでんきビジネスグリーン」は、コスモエネルギーグループのコスモエコパワー株式会社（代表取締役社長：野地 雅禎）が発電する風力電源に紐づくトラッキング付非化石証書を組み合わせた実質再エネ電力プランです。

今回の導入により、葉山町内2施設の年間使用電力量約240万kWh(※2)が実質再エネ電力に切り替わります。これは葉山町所有施設における総電力使用量の約44%（葉山町下水道施設においては約95%）(※3)に相当します。これにより年間約1,100トン-CO₂排出量の削減が実現します。

今回の合意は、コスモ石油マーケティングの商品「コスモ・ゼロカボソリューション」(※4)導入の一環として、地域特約店様と一体となり提案を行ってきた成果の一つです。

今後もコスモ石油マーケティングと葉山町は、より一層の環境負荷軽減を図り、脱炭素社会の実現に向け、さまざまな取り組みを協議継続してまいります。



葉山浄化センター

葉山町プレスリリース一覧

<https://www.town.hayama.lg.jp/soshiki/seisaku/5/13910.html>

※1：「コスモでんきビジネスグリーン」について

再生可能エネルギー指定の非化石証書等を使用して環境価値を付加することで、実質的に CO2 排出量ゼロを実現するサービスです。お客様の年間合計販売量相当以上の非化石証書等を購入し、電気の販売にあわせて使用することで、使用電力のすべてが実質的に再生可能エネルギー由来の環境価値を持つ電気となります。2020 年の販売開始以降、脱炭素化を目指す法人や自治体のお客様を中心に活用いただいております。

URL：<https://www.cosmo-denki.com/business/low/green/>

※2：2022 年度の予定使用電力量

※3：2021 年度の使用電力量実績に基づく

※4：コスモ・ゼロカボンソリューションについて

URL：https://ceh.cosmo-oil.co.jp/press/p_210915/index.html

<https://www.cosmo-denki.com/business/lp/solution/>

以上